

Tosho

第11号 2007.2

東商LADY

会長・副会長 挨拶

第2回蓼科サマーセミナー

第38回全商女性連三重全国大会

第22回関商女性連総会甲府大会

東商園遊会、警視庁本部・国会議事堂視察会

第1回研修会、第2回研修会

平成18年度会員総会、新入会員オリエンテーション

第211回例会、女性経営者ミーティング in 福島

チア！ ビジネスウーマン2006 in 東京

証券取引所・日銀視察会、第1回新会員とのランチミーティング

新年懇親会

特集 少子化問題 私たちにできること

ぶらり東京の旅「日本橋」ほか

Lady

女性の視点に立って

「健康な日本の創造」のために

会長 齋藤 朝子



平成19年の新春を迎え、希望に満ちたスタートを踏み出されたこととお慶び申し上げます。

わが国の経済は徐々にではありますが回復しつつあり、期間としては「いざなぎ景気」を越しましたが、地域経済・中小企業に於いてはまだ実感出来ないところが多いというのが実情だと思います。

ご承知のように昨年より当会の事業活動の三担当制が、交流部、研修部、情報・広報部の三部制と名称を改め、その下部の活動組織が出来て、各々に有意義で活発な事業を展開し始めました。会員のみなさまにはこの三部のいづれかに所属いただき、女性経営者同志のネットワークを構築して連携し、助け合いながら前進してまいりましょう。

昨年よりご協力をお願いいたしております会員増強、パワーアップ運動も新年懇親会で発表致しました通り、期限前に目標の六〇〇名会員を突破して会員のパワーで益々充実した会になってまいりました。

パワーアップ推進委員の方はじめ、会員のみなさまの熱意とご努力に心より敬意を表したいと思います。有難うございました。これからも東京商工会議所の組織の一翼を担う女性会として連携をとり、会員のみなさまの要望をとりまとめ、提言をしてまいりたいと思っております。

山口会頭が揚げておられる「健康な日本の創造」のため女性の視点にたち、全力で努力いたす所存でございます。みなさまのご協力、ご支援を心よりお願い申し上げます。



新会員との交流で更なる研鑽を

副会長 吉川 稲美

皆様の会員増強活動へのご協力によって、多くの方々に入会して頂く事が出来ました。新会員の方々は各種会合にも積極的に参加くださり、女性会に新たな息吹が感じられるこの頃でございます。女性会に新たな息吹が感じられるこの頃でございます。動きが実感できるようになってきたのではないのでしょうか。

この度交流部の担当になりましたが、交流では今までの年間行事に加え、入会された方々に希望と目標を持って活動に参加できますよう、また先輩の会員の方々にもご自身の経営観や女性会で学ばれた体験などを伝えていけるよう3ヵ月ごとの「新会員とのランチミーティング」を企画致しました。女性会活動の中で、お互いの信頼関係を築きながら、ご自身の目的や方向性、そして3部会への選択の場として頂きたいと思っております。毎回工夫を重ね、人との出会いから自己を研鑽しながら、女性会全体の交流を活発にしていきたいと願っております。

さらなる活性化と充実を目指して

副会長 山崎 登美子



新しい希望に向かって、平成19年も走り出しました。東商女性会の柱となる3つの部、その中にそれぞれ個性の溢れるチームが、結成されました。その各チームは、会員の皆様の絶大なる協力を得る事によって、はじめて活性化され、素晴らしい働きが出来るものと思えます。初めて私自身の事業を仕事にしようと思った、あの時の心が原点であり、この時の熱い気持ちを、今一度思い起こして、新たな情熱をもって、新しい女性会、益々充実した女性会にしていこうと思っております。皆様一緒に大いに活動しようではありませんか。

そのためには、まず女性会の事業に出席していただくことです。ご自身が出席しなければ、その会で良いのか、悪いのかは解りません。是非出席され、ご意見をバンバン出して戴き、それを基にさらに活性化し、充実した会になることを楽しみにしています。本年も何卒ご教授の程、宜しくお願い申し上げます。

女性のしなやかさと粘り強さを発揮して

副会長 山野 壽子



明けましておめでとございます。
女性会では一昨年から齋藤会長のリーダーシップのもと組織基盤強化パワーアップ2005〜7の運動を続けてまいりました。皆様の絶大なるご協力で目標を達成しつつあります。

今年はこの基盤強化運動で新たに会員にられました大勢の皆様にも積極的に参加していただき楽しく学び交流の輪を広げて頂きたいと思ひます。景気は確実に回復に向かっているとありますが、まだまだ実感として感じられないというのが本当の所かと思ひます。急激な少子化、定年延長、残業手当、などの労働問題。経営者として試練の時かも知れません。

この様な時こそ女性としてのしなやかさと粘り強さを大いに発揮していきたいものです。
今年もどうぞ御指導宜しく御願ひいたします。

女性会の更なる向上のために

副会長 安間 百合子



近年日本でも徐々にではあります、様々な分野で女性の活躍が目立つようになり喜ばしいことと思ひます。

とはいえ、私共が直面する少子高齢化、環境、教育、食の安全といった切迫しかつ重大な問題に対して、女性に限らず日本の社会全体が真剣に対処しているという実感が持てない中、私共女性会全員が女性ならではの知恵と感性を活かして深刻さを増す社会状況の改善に向けより一層貢献出来る可能性を探るべきだと思ひます。

古来の伝統と文化を尊重・継承する一方で、時代と社会状況に相応しい形でそれを活かすのが指導者としての資質だと(温故而知新可以為師矣) 論語にもあります。

それぞれの分野での指導者である会員の皆様の知識・情報の更なる共有を進め、旧き良き日本の伝統文化を生かし、いささかでも社会に貢献出来るようあらゆる分野で研鑽を積み重ねてまいりたいと思ひます。
本年もどうぞよろしく御願ひ申し上げます。

少子高齢社会の動向とビジネスチャンス
女性会初のビジネスフェスタに乞うご期待

副会長 渡辺 光子



新年が明け早や3月を迎えようとしています。年々1年の過ぎる早さに戸惑いさえ感じます。それだけ世の中の動きが目まぐるしく変化してきていることなのでしょう。わが国は、ご存知の通り世界一の長寿国となっています。この少子高齢化は、約50年続く現実は避けられません。

また、今年度から団塊の世代が定年を迎え大量に地域社会に排出されます。この中高年の再活用、少子・高齢化対策、環境問題など課題は山積みですが、ここに衣・食・住・健康・趣味などさまざまな商品・サービス業など大きな市場があることも事実です。

さて、私は女性会の情報・広報部を担当しています。『東商LADY』の発行、『ホームページ』の運営、これらの活動に加えて、女性会初の「ビジネスフェスタ・とく得プラザ夢の祭・展」を3月26日に開催するためにワーキンググループでアイデアを出し合いながら心を込めて準備を進めていきます。ご期待ください。今年もどうぞよろしく御願ひいたします。

全員参加型の運営で魅力ある会に

副会長 小林 栄子



新年明けましておめでとございます。
女性会の皆様におかれましては、明るく、希望に満ちた新春をお迎えの事と、お慶び申し上げます。

さて、我国の経済は平成14年2月頃より景気が拡大されてきたと云われていますが、中小企業はまだまだと云う状況が続ぎ、余り実感はかんじられないと思ひます。

今年からは女性も頑張つて基盤を強くして女性会の特性を活用し産業基盤の構築に力を入れ更に確固たるものになる様、推進、徹底し女性会の成長を見込み、新産業を取込み努力致します。

女性会会員各位の革新的な心勢にて希望が持てる、平和な「美しい国日本」にして行く様努めましょう。
何事も毎日が健康で明るい家庭、社会からはじまることです。
女性会も全員参加型の運営で盛上げ、魅力ある会をめざしましょう。